

令和4年度予算

一般会計
1,062億6,700万円

特別会計
489億5,400万円

一般会計予算
10,000円のゆくえ

防災対策、地域振興、戸籍、住民基本台帳、選挙など総務費	1,733円
福祉の充実のために	4,586円
健康を守るために	611円
されいなまち、良好な環境を推進するために	520円
中小企業対策など商工業の振興に	164円
住宅、道路、公園の整備等まちづくりの推進に	1,124円
教育の充実、文化、スポーツの振興に	1,051円
区議会の運営経費に	68円
特別区債の償還に	101円
財政調整基金積立金等	4円
予備費	38円
合計	10,000円

高齢者デジタルデバイド解消事業として、スマートフォンの基本操作やSNSなどの各種講座、無料相談窓口の拡充などにより、高齢者の生活の質の向上を目指します。




かがやく渋谷

自由民主党議員団区政報告特集 第100号

区制施行九十周年を迎える令和4年度は、未だ衰えない新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組むとともに、多様化する行政課題や老朽化した公共施設への対策など、持続可能な財政基盤構築のため、前年度比6・9%増の予算が計上されました。

本年度の主な施策は、福祉では、最優先施策として重層的支援体制整備を実施し、8050問題やひきこもり、ヤングケーラーなどの社会課題に対応するため、地域福祉（新設）と生活支援（増員）の両コーディネーターが当事者に寄り添い、切磋琢磨しながら求められる支援が重層的に伴走しながらようになります。子育て支援では、東京都児童相談センターとの連携強化を目的に渋谷区子育て支援内にサテライトオフィスを設置し、児童虐待の予防や虐待に迅速に対応するための体制を整えます。

教育では、感染症の影響があつても、全ての学校の全学級で同時に双方向型のオンライン学習ができるネットワーク環境を構築し、学習環境の一層の充実に取り組みます。5歳から11歳までの小児接種を推進

道の再整備、猿楽橋架け替え、ふれあい植物センターの再整備の着手と共に、学校施設長寿命化計画が先月策定されましたことを受け、本年度は個別の学校の基本計画策定を実施します。

さらに、新たな時代を見据え、業務のさらなる効率化ときめ細かく質の高い行政サービスのためデジタルの活用を推進します。本年秋からは、保育園入園申込のオンライン申請を開始する等、コロナ禍が続く状況で非来庁型サービスを推進します。渋谷区議会自由民主党議員団は引き続き、全力で区政課題に取り組んでまいります。

区内店舗で使用できる渋谷区独自のデジタル通貨を導入し、区内の産業振興を図るとともに、区の事業や地域コミュニティでの活用についても推進します。

一般社団法人渋谷ユナイテッドと連携し、生徒のニーズを踏まえ十種目の運動部・文化部を設置するとともに、水泳と陸上の二種目の地域スポーツ教室を行います。

マイナンバーカードによる本人確認手段を活用し、非接触型・非来庁型で対応できる行政サービスを拡充します。

西参道の高架下を将棋文化の拠点「駒テラス西参道」として再整備し、児童遊地のリニューアルを行うとともに、西参道道路を参道に相応しい景観を備えた道路として整備します。

令和4年度新規施策

新型コロナ対策をはじめ、区民の安全安心を守ります

令和4年度 渋谷区一般会計当初予算が可決成立しました。